

「丹沢ヴァリエーション」(第6回大室山/大室指から久保の大吊橋へ)

第6回大室山/大室指から久保の大吊橋へ

平成25年7月20日(土) 曇り

参加者 杉本 忠(リーダー)、浜口武夫、福寿新一、中道 宏の計4名

例により橋本発8:00の三ヶ木行のバスに乗り、リーダー予約のタクシーで大室指まで行く。7100円。大室指バス停から鋭角に左に上がり、T字路を左に曲がり、

9:10防災ヘリポート脇(GPS標高482m、以下、同じ)で下車。

5~6回歩いているリーダーが慎重に判断し、T字路に戻り、右の路を採る。事前に調べたWEBの記事でも皆さん相当に苦労されている。

正解、案内がある。



すぐに二股に分かれるが、右に降る道(金網ゲートがある)でなく、左に登る道を採る。

これもすぐに金網ゲート、開けて入り、新設の林道を進む。

これもすぐ消えるが、



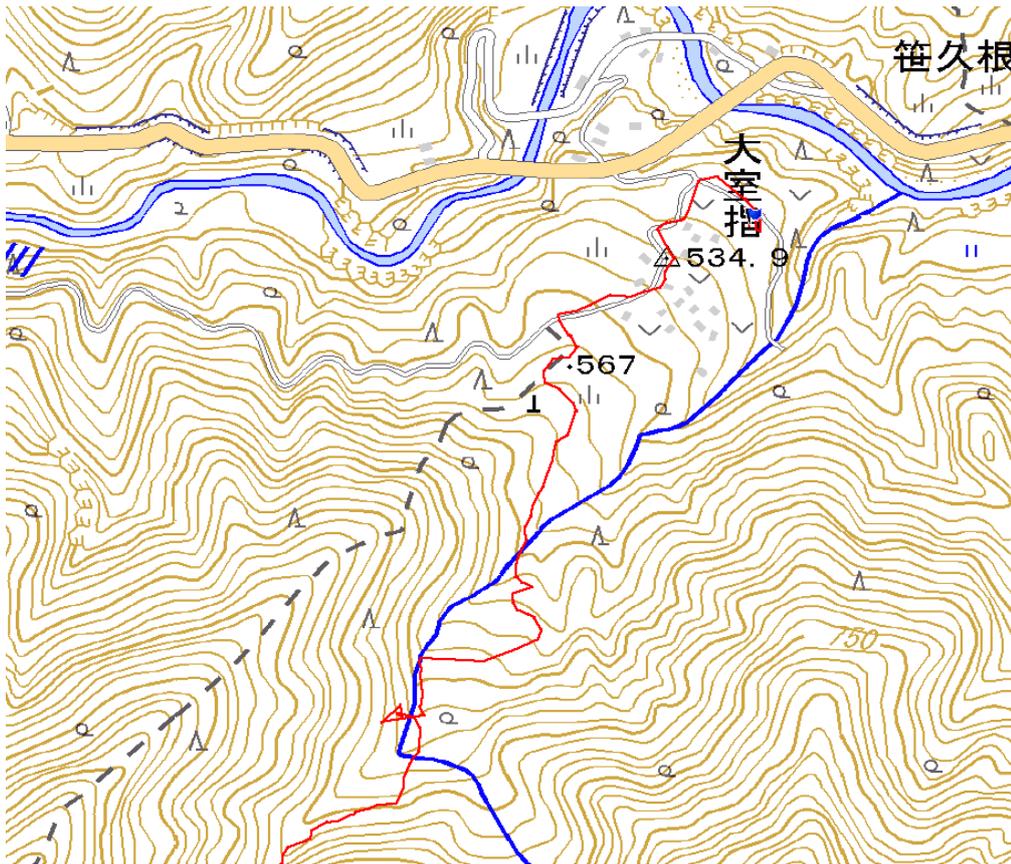
沢沿いに踏み跡を辿る。
路らしくなってきたので、一安心。



注: 上から下を見る。

ここまでの GPS 軌跡は次の通り。

またここまでもこれからも、金色・銀色のテープ、赤テープ、黄テープが所々にあり、助けられた。感謝します。



10:14(825) GPS 旗 166 沢が涸れる。

10:20(851) GPS 旗 167 急斜面の、右の尾根に取り付く。



10:43(975) GPS 旗 168 尾根

ここで初めて道標が出た。



これからはずっと直登で、濃い霧の中をのんびり歩く。

黄葉の頃はさぞすばらしいであろう。

12:19(1386) GPS 旗 169 雨乞岩



この辺りからブヨに悩まされる。

盛りの過ぎたコバイケイソウであるが、美しい。



久保からの明瞭な道と合してすぐに、
12:59(1578) 予定通りの時刻に 大室山
2月以来の再訪である。
なおこの路は下山に使うと路を外す可能性が高い。



ブヨに敵わず、20分足らずで下山へ。

北東を維持して降る。

14:42(867) 久保分岐

人工林の急坂を降る。



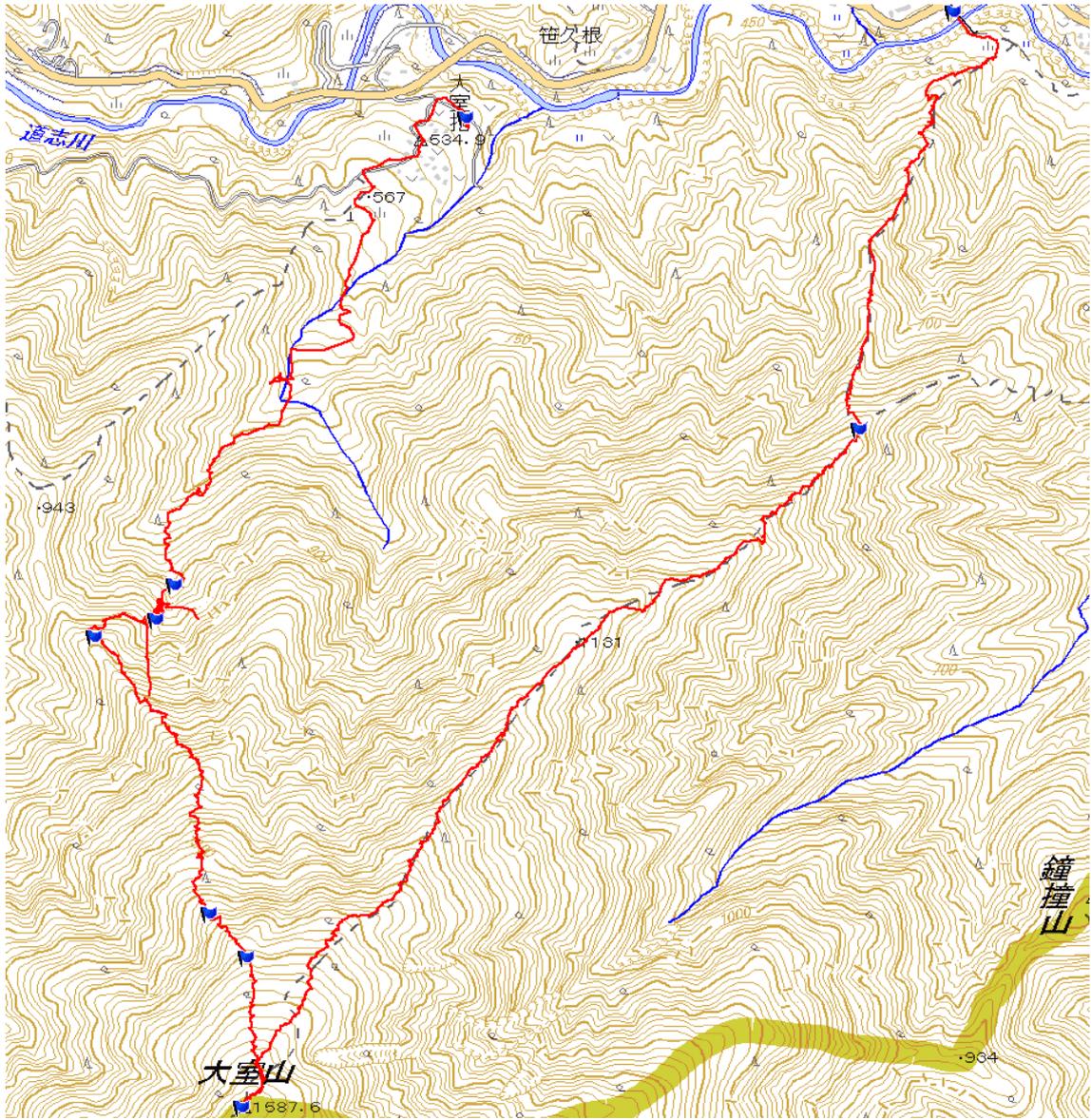
15:31(481) 大吊橋

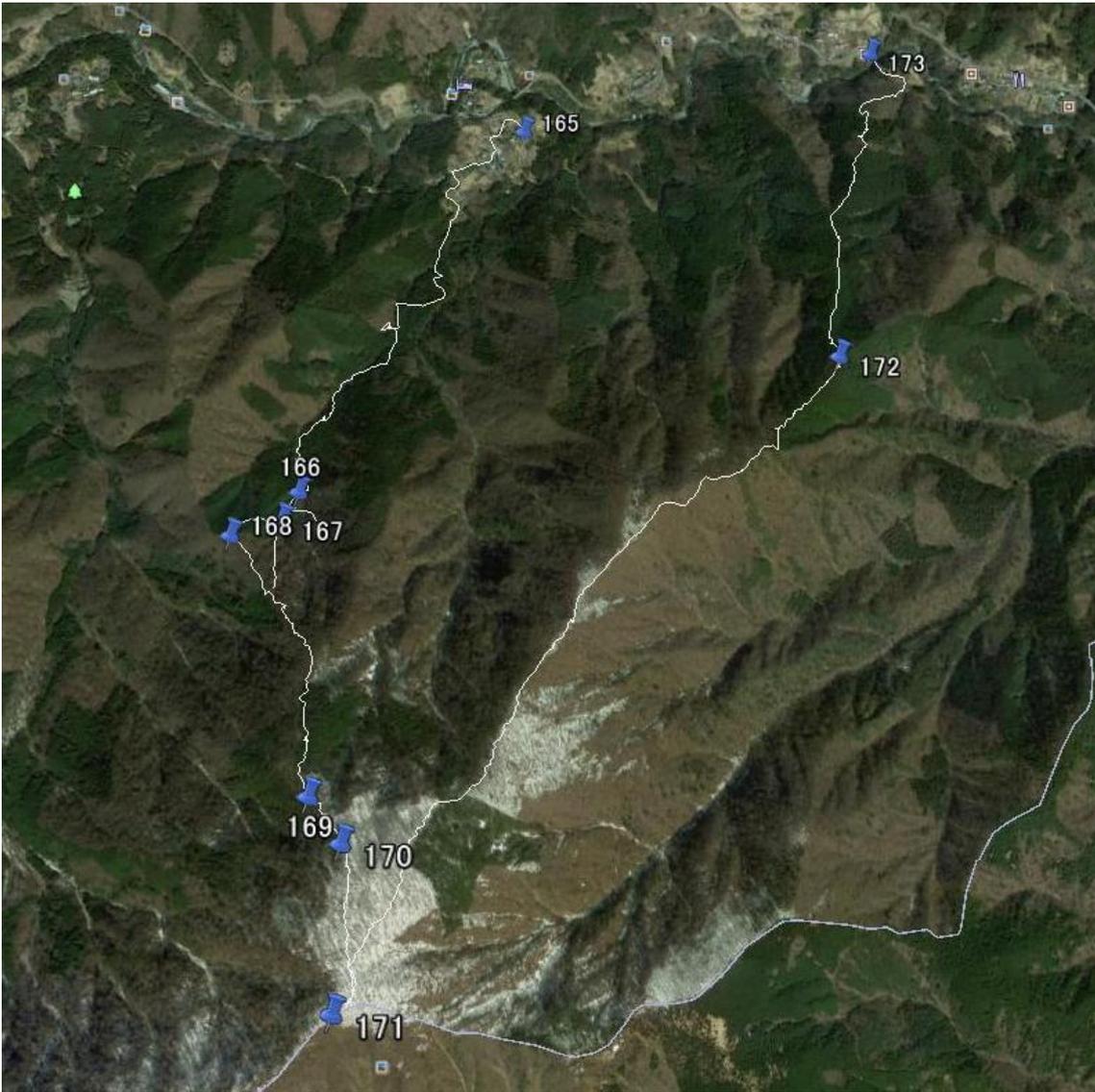


今日1日誰にも遇わなかった。

ブヨには刺されたが、今回も蛭の被害なし。

往路と同じ運転手のタクシーで三ヶ木へ、6470円。待ってたようにすぐ来たバスで橋本に戻り、3度目の北海庄屋で軽く乾杯！





(平成 25 年 7 月 20 日 中道 記)